

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査日	2018年	4月	29日	記入者	久門たつお
調査者名	亀田	久門	鈴木	中川	水間

調査対象先	大坂山口神社				
所在地	香芝市逢坂5丁目831			電話番号	
代表者 調査対応者	逢坂自治会の田中新八郎会長(祭礼時の宮司役は市内の志都美神社宮司が担当)				
対象文化財	彫刻	県指定: 件	国宝: 件	重文: 件	
	建造物	県指定: 1件 1棟	国宝: 件 棟	重文: 件 棟	

地震対策

①対策の現況	<input type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input checked="" type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容		
	今後の予定		
	要望		
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input checked="" type="checkbox"/> その他(県指定の本殿について対策は特に行っていない。しかし、 対策の必要はないとは考えておらず、今後、県教委の指導に沿って やっていきたい。)	
	今後の予定	本殿の修理、老朽化した拝殿建て替えなどを行う「平成の大修復」を1994年(平成6)に終えた。地元からの寄付が中心だった。本殿は檜皮葺を更新、壁面や柱の塗り替えを行った。	
	要望	耐震対策は県教委の指導を待ちたい。	

防火対策

①対策の現況	<input checked="" type="radio"/> A:実施済	<input type="radio"/> B:一部実施済	<input type="radio"/> C:未実施
② ①の回答が A、Bの場合	対策の経緯、 内容	拝殿内には火災感知器を設け、感知すれば外壁に設置したサイレンが鳴る仕組み。外部に火災報知器、消火器も設置している。本殿は通常出入りしておらず、火災感知器は設けていない。	
	今後の予定	毎年1月26日の文化財防火デーでは、当神社と近隣の志都美(しずみ)神社、鹿嶋神社の3神社で、3年に1回づつ消防団を中心に防火訓練を行っている。	
	要望	特にない。	
③ ①の回答が Cの場合	実施して いない理由	<input type="checkbox"/> 対策の必要がない <input type="checkbox"/> 資金が足りない <input type="checkbox"/> その他( )	
	今後の予定		
	要望		

奈良県指定文化財(彫刻・建造物)の「災害対策等現況調査」調査票

調査対象先	大坂山口神社
-------	--------

獣害・白アリ等の対策		
① 獣害等被害	<input type="radio"/> A: 経験あり	<input checked="" type="radio"/> B: 経験なし
② ①の回答が Aの場合	どのような被害か	
③ 今後	今後の予定、要望	特にない。、

県指定の本殿。江戸前期の三間社流造・檜皮葺



「平成の大修復」で1994年に建て替えられた拝殿



拝殿天井の火災感知器



拝殿脇に設置された火災報知機と消火器格納庫



南向きの鳥居



【調査票記入者(久門たつお)の感想】

地元自治会の神社を守っていこうという熱意を感じた。大口寄付などもあり県指定の本殿や拝殿の管理が行き届いていた。本殿の耐震対策は県教委の指導待ちとのことで、県教委の動きが焦点となる。